



高断熱仕様の天窓

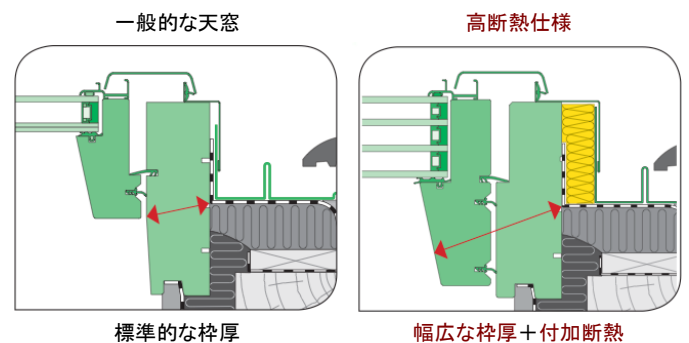
大屋根のデザインが多い北欧の住宅では、天窓(トップライト)はよく使われるアイテムの一つです。天窓は一般的な窓に対して**3倍もの採光**を取り入れる効果がある一方、省エネ住宅では、**熱の損失が高まってしまふ大きな原因**です。

北欧の天窓もまた、**外側がアルミで被覆された木製**ですが、一般的な窓よりも使用環境が厳しいため、高断熱仕様の天窓では、**3層ガラスユニット**を搭載した熱貫流率(U値): **0.80w/m2k**。4層ガラスユニット搭載モデルでは、**U=0.58w/m2k**と、さらに高性能な仕様となっています。



ガラス外側が拭ける中軸回転式

屋根の高い位置にある天窓を開けると、家中に驚くほど風が抜けます。省エネ住宅では、春や秋など外が快適な気候の時、室内を積極的に**自然換気**できることは重要な要素の一つでもあります。天窓中部に回転軸のある中軸回転式であれば、**窓扉が反転し、そのまま固定もできる**ので、**室内からガラス外側が拭けます**。天窓のガラスをキレイに保てることもまた重要なのです。



U=0.80



U=0.58



FTT/U U6

熱貫流率: 全体(枠込)
ガラスユニット

$U_w = 0.80 \text{ w/m}^2\text{k}$

$U_g = 0.5 \text{ w/m}^2\text{k}$

防音性能:

38 dB

ガラス仕様:

3層ガラス(アルゴン充填・室内側ラミネートガラス)

気密層:

5層

FTT/U U8

$U_w = 0.58 \text{ w/m}^2\text{k}$

$U_g = 0.3 \text{ w/m}^2\text{k}$

36 dB

4層ガラス(クリプトン充填)

5層

トップレベルの断熱・気密性能

木製の天窓に搭載されるのは、3層または4層ガラスユニット。ガラスユニット単体の熱貫流率は $U=0.5$ と $U=0.3\text{w/m}^2\text{k}$ です。5層からなる気密層が高い防水性と気密性を実現しています。防音性能も 38dB と防音窓クラスです。

高耐久のアルミで完全被覆

天窓の基本構造は木製ですが、外側は高耐久のアルミで完全に被覆されています。屋根に取り付けるため、「ルーフィング」と同等レベルの仕上がりとなっています。

専用の水切り材セット

天窓には、様々な屋根の仕上げ材(ルーフィング)に合わせた専用の水切り材セットが付属しているので取り付けも安心です。高断熱仕様の水切り材セットを使えば、 $U=0.80\text{w/m}^2\text{k}$ の天窓も $U=0.70\text{w/m}^2\text{k}$ へと性能がさらに上がります。

専用の日除けシェード

天窓専用の日除けシェードやブラインド、網戸等もオプションで用意されています。専用設計なので、室内側から後付け可能で、見た目もスッキリしています。

